PROGRAM

12/2(月)

09:00~09:15 オープニング・セッション [佐々江賢一郎国問研理事長挨拶及び年次報告ローンチング]

09:15~09:45 キーノート・スピーチ

「ナビール・ファハミ エジプト元外務大臣、 カイロ・アメリカン大学グローバル公共政策大学院院長」

09:45~10:15 キーノート・スピーチ

アヴリル・ヘインズ 米元安全保障担当大統領次席補佐官

10:15~10:45 キーノート・スピーチ

ティエリ・ド・モンブリアル 仏国際関係研究所(Ifri)所長

11:00~11:30 外交政策演説

茂木敏充外務大臣

11:40~13:10 全体会合①

民主主義政治体制とリベラルな国際秩序への挑戦

- ★中西寛 京都大学教授
- ◎アヴリル・ヘインズ 米元安全保障担当大統領次席補佐官、元CIA副長官
- ◎細谷雄一 慶應義塾大学教授、国問研上席客員研究員
- ◎ティエリ・ド・モンブリアル 仏国際関係研究所(Ifri)所長
- ◎佐々江賢一郎 国問研理事長
- ◎ロバート・ウォード 英国際戦略研究所(IISS)ジャパン・チェア

14:00~15:30 全体会合②

新たな米中戦略的競争と国際社会

- ★國分良成 防衛大学校長
- ◎劉明福 中国国防大学教授
- ◎中山俊宏 慶應義塾大学教授、国問研上席客員研究員
- ◎岡本行夫 MIT国際研究センターシニアフェロー
- ◎マイケル・ピルズベリー 米ハドソン研究所シニアフェロー

16:00~18:00 分科会ラウンド1

- ①インド太平洋地域における 新たな秩序の模索(BRIとFOIP)
- ★マイケル・グリーン 米戦略国際問題研究所(CSIS)上級副所長兼日本部長
- ◎ピーター・ジェニングス オーストラリア戦略政策研究所(ASPI)所長
- ◎菊池努 青山学院大学副学長、国問研上席客員研究員
- ◎ウォルター・ローマン 米へリテージ財団アジア研究センター長
- ◎ H. K.シン 印デリー政策グループ(DPG)所長(元駐日インド大使)
- ◎德地秀士 政策研究大学院大学客員教授
- ②中東を巡る主要国の動きと 国際安全保障に及ぼす影響
- ★立山良司 防衛大学校名誉教授
- ◎アッバス・アラグチ イラン外務次官、元駐日イラン大使
- ◎ナビール・ファハミ 元エジプト外務大臣、カイロ・アメリカン大学グローバル公共政策大学院院長
- ◎池田明史 東洋英和女学院大学学長
- ◎ダリア・ダッサ・ケイ 米ランド研究所中東公共政策センター部長
- ◎ヴァリー・ナスル 米ジョンズホプキンス大学高等国際関係大学院(SAIS)教授・SAIS前学長
- ③軍備管理と核不拡散体制への挑戦
- ★秋山信将 一橋大学国際·公共政策大学院院長、国問研客員研究員
- ◎アントン・フロプコフ 露エネルギー・安全保障研究センター(CENESS)長
- ◎ブラッド・ロバーツ 米ローレンスリバモア国立研究所
 - グローバル・セキュリティー・リサーチセンター所長
- ◎佐藤行雄 国問研評議員、元国連大使
- ◎沈丁立 上海復旦大学教授
- 18:10~18:30 懸賞論文表彰式

18:40~18:50 ご挨拶

|安倍晋三 内閣総理大臣|

★:モデレーター ©:パネリスト

12/3(火)

09:00~09:30 キーノート・スピーチ

「ビル・エモット 英国際戦略研究所(IISS)会長

09:30~11:00 全体会合③

持続可能で包含的な経済成長は可能か

- ★渡辺博史 国際通貨研究所理事長、元国際協力銀行総裁
- ◎ビル・エモット 英国際戦略研究所(IISS)会長、英国日本協会会長
- ◎稲葉延雄 (株)リコー取締役会議長、リコー経済社会研究所常任参与
- ◎アダム・ポーゼン 米ピーターソン国際経済研究所(PIIE)理事長
- ◎吉川洋 立正大学学長、東京大学名誉教授

11:10~12:40 全体会合4 デジタル化社会と国際秩序

- ★パトリック・M・クローニン 米ハドソン研究所アジア太平洋安全保障チェア
- ◎ワレリー・フョードロフ 全ロシア世論調査センター(VCIOM)所長
- ◎ティエリ・ド・モンブリアル 仏国際関係研究所(Ifri)所長
- ◎鈴木一人 北海道大学教授
- ◎横浜信一 日本電信電話株式会社(NTT)情報セキュリティ責任者(CISO)

13:15~14:30 リージョナル・セッション

- 1.米国
- 米国、中国、ロシア、欧州
- ★久保文明 東京大学教授、国問研上席客員研究員
- ◎マイケル・グリーン 米戦略国際問題研究所(CSIS)上級副所長兼日本部長
- ◎ウォルター・ローマン 米へリテージ財団アジア研究センター長
- ◎森聡 法政大学教授

- ★高原明生 東京大学教授、国問研上席客員研究員
- ◎伊藤亜聖 東京大学准教授
- ◎ ヴァレリー・ニケ 仏戦略研究財団アジア研究主任、国問研シニア海外フェロー
- ◎沈丁立 上海復旦大学教授
- 3 ロシア
- ★下斗米伸夫 神奈川大学特別招聘教授、法政大学名誉教授
- ◎畔蒜泰助 笹川平和財団シニアリサーチフェロー
- ◎アントン・ベスパロフ ヴァルダイ・クラブ副編集長
- ◎アレクサンドル・パノフ モスクワ国際関係大学教授、元駐日ロシア大使

- ★遠藤乾 北海道大学教授、国問研客員研究員
- ◎ローラン・ピック 駐日フランス大使
- ◎田所昌幸 慶應義塾大学教授
- ◎ ロバート・ウォード 英国際戦略研究所ジャパン・チェア

(14:40~16:10) 分科会ラウンド2

- ④多国間システムへの挑戦
- ★川口順子 元外務大臣
- ◎ウェンディー・カトラー アジア協会政策研究所副所長兼ワシントンD.C.事務所長、 元米通商代表部次席代表代行
- ◎小田部陽一 元ジュネーブ代表部大使、国問研客員研究員
- ◎ H.K.シン 印デリー政策グループ(DPG)所長(元駐日インド大使)
- ◎渡辺博史 国際通貨研究所理事長、元国際協力銀行総裁
- ◎ポール・ウォルフォウィッツ 元世銀総裁

⑤朝鮮半島を巡る動きと新たな 秩序形成に向けた動き

- ★小此木政夫 慶應義塾大学名誉教授
- ◎伊豆見元 東京国際大学教授、静岡県立大学名誉教授
- ◎アントン・フロプコフ 露エネルギー・安全保障研究センター(CENESS)長
- ◎ 倉田秀也 防衛大学校グローバルセキュリティ・センター長、国問研客員研究員
- ◎スー・ミー・テリー 米戦略国際問題研究所(CSIS)シニアフェロー
- ◎魏聖洛 ソウル大学校アジア研究所専門委員、元6ヵ国協議韓国首席代表
- ⑥領土・海洋問題と「法の支配」への挑戦
- ★柳井俊二 国際海洋裁判所裁判官、元駐米大使、国問研相談役
- ◎アントニオ・カルピオ フィリピン最高裁元判事
- ◎マイケル・グリーン 米戦略国際問題研究所(CSIS)上級副所長兼日本部長
- ◎兼原敦子 上智大学教授
- ◎ラン・アン・グエン ベトナム外交学院南シナ海研究所元副所長、元国問研海外フェロー
- ◎柳原正治 放送大学教授

16:15~17:00 ラップアップ・セッション